

公益社団法人日本都市計画学会中国四国支部

2019年度都市計画研究会

テーマ

これからの 中山間地域の 交通環境を考える！

開催趣旨

高齢化と人口減少が顕著な中山間地域では、安心して暮らし続けるための条件として移動手段の確保が不可欠である。しかしながら、中山間地域の路線バスは利用者減少により収支は悪化しており、運転手不足も相まって路線数の減少も大きくなっている。

路線バスを代替するデマンド型乗合タクシー、自家用有償旅客運送の導入が増えているが、ほとんどの路線では収支率が低く持続可能な公共交通とは言い難い状況である。

近年、交通の分野では、CASE、MaaS（Mobility as a Service）、GTFS、GMS など、これまで耳にしない用語が飛び交っており、これら技術等が大きく移動環境を変えることが可能となる。しかし、需要が少なく投入可能な交通資源も限定される中山間地域においては、都市部と異なる施策展開が必要となる。

この研究会では、中山間地域における新たな技術を活用した未来に向けた交通施策の在り方を考える場とする。

10月26日(土)14:00～16:00

- 定員：50名
- 参加費：無料
- 開催日時：2019年10月26日(土)14:00～16:00
- 会場：合人社ウエンディひと・まちプラザ北棟4階
ギャラリーA

- 参加申し込み先
株式会社荒谷建設コンサルタント内 担当 長谷山
TEL / 082-292-5486 FAX / 082-296-5481
Email / hiroshi.haseyama@aratani.co.jp

- 申込締切：2019年10月23日(水)

※参加希望の方は、申込締切日までに、ご住所、ご所属を上記アドレスまでご連絡ください。

※一般の方のご参加、定員内であれば当日のご参加も可能です。

■プログラム

開会挨拶 14:00

講演：14:05～15:25

講師：森山昌幸(株式会社バイタルリード代表取締役)

「これからの中山間地域における
交通環境改善のチャレンジ策！」

意見交換：15:25～16:00

閉会：16:00